

---

# 性格類型論(エニアグラム)

職場内コミュニケーションの充実、チーム  
アプローチの活性化へのヒント



## 相手の立場に立って考える



「相手の立場になって考える」ことが大切と良く言われています  
上司や部下の立場、取引先の立場、次工程の立場、製造や営業の立場に立って考えるとうまく行く  
ことも多くあります  
しかし自分だったらこうされたいと思ってしたことへの反応が  
いまいちだったりすることも良くある話だったりします

もし自分だったらこうするのに



「自分だったらこうするのに・・・」と思うことも良くある話です  
しかしその人は自分と同じ選択はしません  
人によって優先順位が異なっていたり  
ある選択肢の見積もりコストが人によって違っているものですよ

だからこそチームを組んでカバーし合ったり  
知恵を出し合ったりしています

自分が出来ることは他者も出来ると思いがち



自分は普通に出来るから他の人も出来て当然と思っていることがあります  
しかしそれって自分の特殊能力だったりします

己の素晴らしさを知っているからこそ  
他者の素晴らしさも受け入れることが出来ます

すごいと思われている声は本人に届きにくい



本人にとっては出来てごく当たり前のことが  
他者から見たらすごいことだったりします

でも「すごい！」とわざわざ言ってもらうことは少ないし  
言ってもらったとしても  
「別に普通やん」と受け取ってしまい  
自分の印象に残らないことも・・・

## ダイバシティー(多様性)

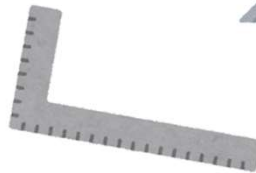
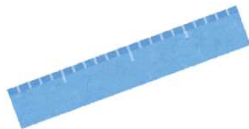
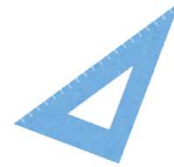


外国人やLGBTを受け入れようというのも結構なのですが  
目に見える大きな違いを無理してガマンするのは本当に受け入れていることになるでしょうか

お互いの違いを尊重するのはいいですが  
簡単に目に見える違いを追うのではなく  
本当は違うのに意識できていない違いがある事実を受け入れてこそ  
本当の多様性ではないかと思います

そもそも

- ・ 自己理解できていますか
- ・ 自分と他者の物差しのちがいが  
見えますか



そもそも自分がどういう人間か  
何に反応しやすいか  
どういう傾向の思考をしやすいか  
などを理解していますか？  
自己理解が浅いと他者との違いの認識が困難です

内面が見える化できたら良いけど・・・



ゲームだったら数値化されていて  
それぞれのキャラは何が得意か比較も用意です  
実際の人間もこんな風に内面が見えるようになれば便利ですね



## 人の内面の見える化

- ・ 特性論
  - 項目ごとに点数化
- ・ 類型論
  - ざっくり何種類かに分類

人間の内面を見える化するには方法は大きく2種類に分けられます

## 特性論 ビッグファイブ



攻撃的な衝動が出やすい、性格で少しわがままな人です。

<https://big5-basic.com/front/index.php?route=common/home>

特性論は得点化して、項目ごとにどちらに寄っているかを見る方法です  
有名なのはビッグファイブ理論です

## 類型論 血液型

A	真面目で几帳面
B	マイペースな自由人
O	おおらかで寛容
AB	感性が独特できまぐれ

類型論は人間の種類を何タイプかに分けて  
それぞれのタイプはどのような傾向があるかを見る方法です

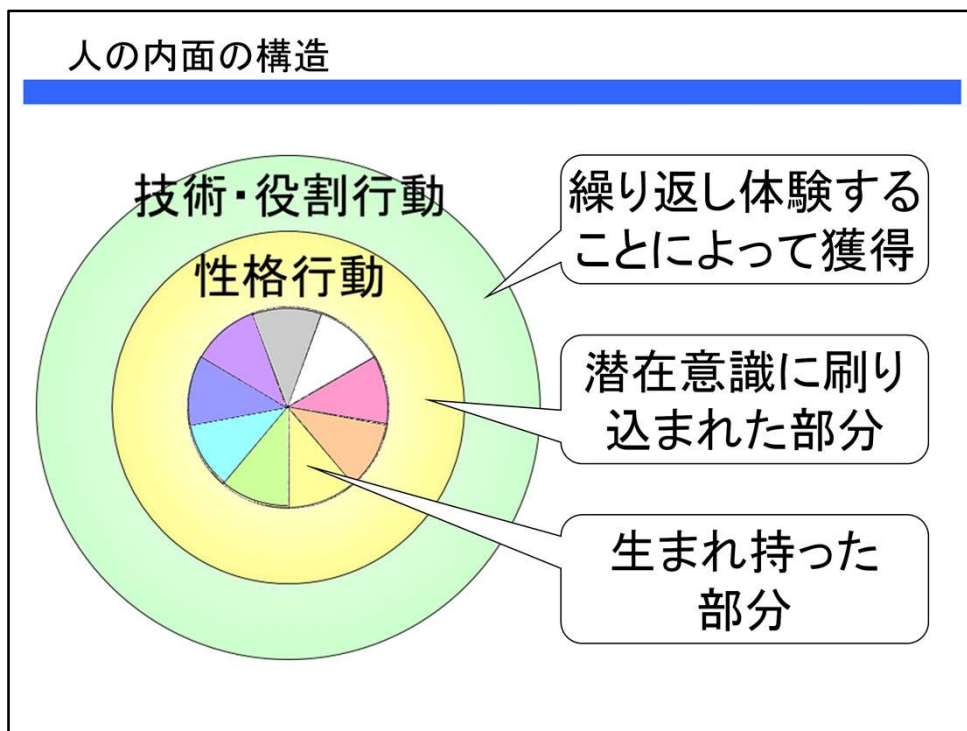
なじみがあるのは血液型ですが科学的根拠はないとされています

## それぞれの特徴

	特性論	類型論
長所	個人の詳細な特徴が把握できる	全体的かつ直感的に把握できる
短所	直感的な全体像の把握が困難	詳細な把握が困難
道具	YG MPI ビッグファイブ	MBTI エニアグラム

それぞれ長短があります  
今回は類型論のエニアグラムに触れていきます

## 人の内面の構造



性格と呼ばれる部分はだまかにこんな感じになっています  
エニアグラムは生まれ持って決まっている気質の特徴をもとに  
人間を9つに分類したものです

各自のしている世界が違う

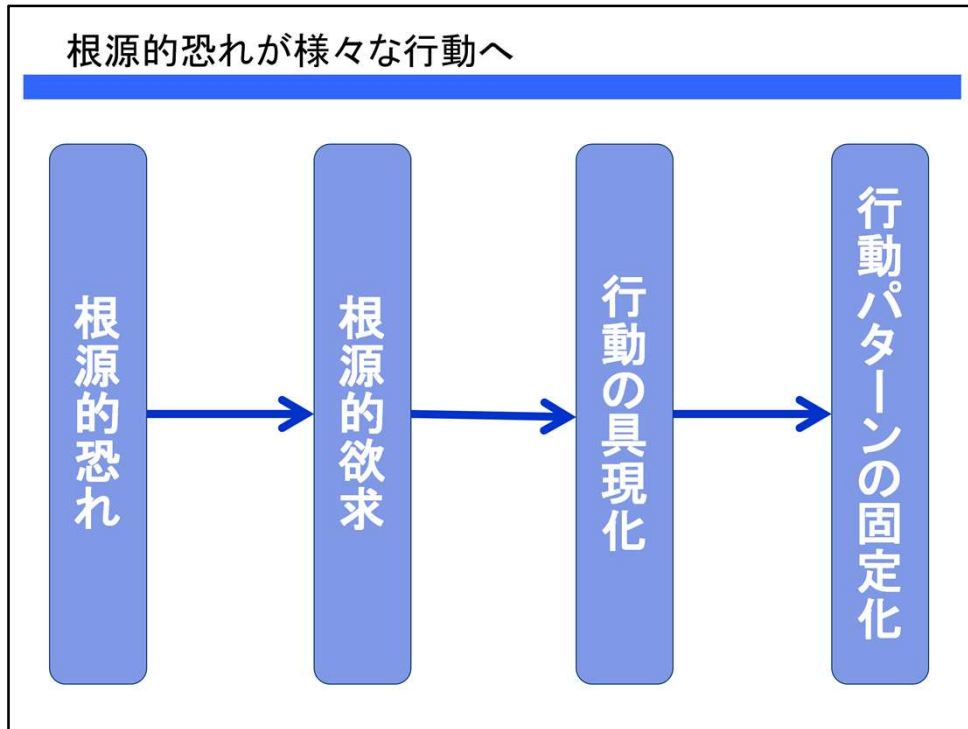


「あの青い車を  
追うぞ」  
「あの黄色の  
やつね！」  
「いや緑のやつ  
だろ」  
「紫のやつだな  
」  
お前ら一回へ  
ルメットとれ

<https://bokete.jp/boke/76984655>

より

自分は(相手は)どんな色のフィルターを通して世界を見ているかがわかれば  
人間関係のストレスも減るかも？



根源的恐れ: タイプごとに「これだけは絶対にイヤ」というものがあります

根源的欲求: 根源的恐れを感じないようにするために「こうしたい」というものがあります

行動の具現化: 「こうしたい」と思うだけでなく、行動に表れます

行動パターンの固定化: 根源的欲求に沿った行動でうまく行った場合は強く印象づけられます  
「こうすれば必ずうまく行く」とすり込まれていくので、同じパターンで対処しがちになります

## 9種類の根源的恐れにより分類する

1	非難されること
2	愛されないこと
3	拒絶されること
4	欠陥があること
5	圧倒されること
6	見捨てられること
7	奪われること
8	他人に屈服すること
9	分離すること

<https://jungknight.blog.fc2.com/blog-entry-942.html> より

### □タイプ1□ 正しくありたい人

「間違えるのはよくない」という思い込みにより、「悪いことをすること」や「正しくないこと」、「完全でないこと」を恐れます。

(間違えること、悪いことをすることに、過剰な罪悪感を抱いてしまったら…)

(「悪い子はいりません」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

### □タイプ2□ 助けたい人

「自分の欲求があってはならない」という思い込みにより、「自分が愛されるにふさわしくないこと」を恐れます。

(欲しがること、罪悪感を抱いたら…)

(「欲しがるあなたは悪い子です」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

### □タイプ3□ 成功したい人

「自分なりの気持ちや自分らしさがあってはならない」という思い込みにより、「自分に価値がないこと」を恐れます。

(期待を裏切ること、罪悪感を抱いたら…)

(「〇〇でないあなたはいりません」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

### □タイプ4□ 個性的でありたい人・特別でありたい人

「特別でないのに、幸せそうにするのはよくない」という思い込みにより、「自分に存在意義がないこと」を恐れます。

(特別でないことに罪悪感を抱いてしまったとしたら…)



(「何も無いのに、幸せそうな顔をしないで」と言われたら…、そういう顔をされたら…)  
(特別でないと見てくれなかったら…)

□タイプ5□ 調べたい人・準備したい人

「何も持たないのに、心地好くいるのはよくない」という思い込みにより、「自分が無能であること(何も持たないこと)」や「役立たずであること」を恐れます。

(何も持たないことに罪悪感を抱いてしまったら…)

(「何も持ってないくせに」「何もできないのね」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

□タイプ6□ 安全でありたい人

「自分自身を信頼するのはよくない」という思い込みにより、「人の支えや導きがないこと」を恐れます。

(自分を信じて判断することに罪悪感を抱いてしまったら…)

(「お前には無理」「(いつも)人の言うことを聞きなさい」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

□タイプ7□ 楽しみたい人

「人生は苦痛の連続だ」という思い込みにより、「奪われたり」「苦痛から逃れられないこと」を恐れます。

(いつも苦痛だったら…)

(「苦痛から逃れられない」状態が続いたら…、それを何ともされなかったら…)

□タイプ8□ 強くありたい人

「弱みがあったり、人を信頼するのはよくない」という思い込みにより、「人から操作されたり支配されること」を恐れます。

(弱みを見せることに罪悪感を抱いてしまったら…)

(「弱みを見せるな」「弱い子はいらない」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

(弱者や敗者の悲惨さを見せ付けられたら…)

□タイプ9□ 平和でありたい人

「自己主張するのはよくない」という思い込みにより、「人が離れること」や「争いや分裂が生じること」を恐れます。

(自己主張することに罪悪感を抱いてしまったら…)

(「黙ってて」「(話しかけることで)私を困らせないで」と言われたら…、そういう顔をされたら…)

### 9種類の根源的恐れと根源的欲求

1	非難されること	正しくあること
2	愛されないこと	愛されること
3	拒絶されること	受け入れられること
4	欠陥があること	自己を理解すること
5	圧倒されること	世界を理解すること
6	見捨てられること	安全を得ること
7	奪われること	満足すること
8	他人に屈服すること	自立すること
9	分離すること	他人と結びついていること

根源的恐れに対抗するためにこうしていきたいという欲求です  
常にこうでなければならないとなるといろいろとひずみが出てきます

## エニアグラム

### ・ 9つの性格タイプ

-タイプ1 ~ タイプ9

-それぞれのタイプに優劣はない

-タイプは一生変わらない

-レベルは変わる

簡易テストは別紙参照

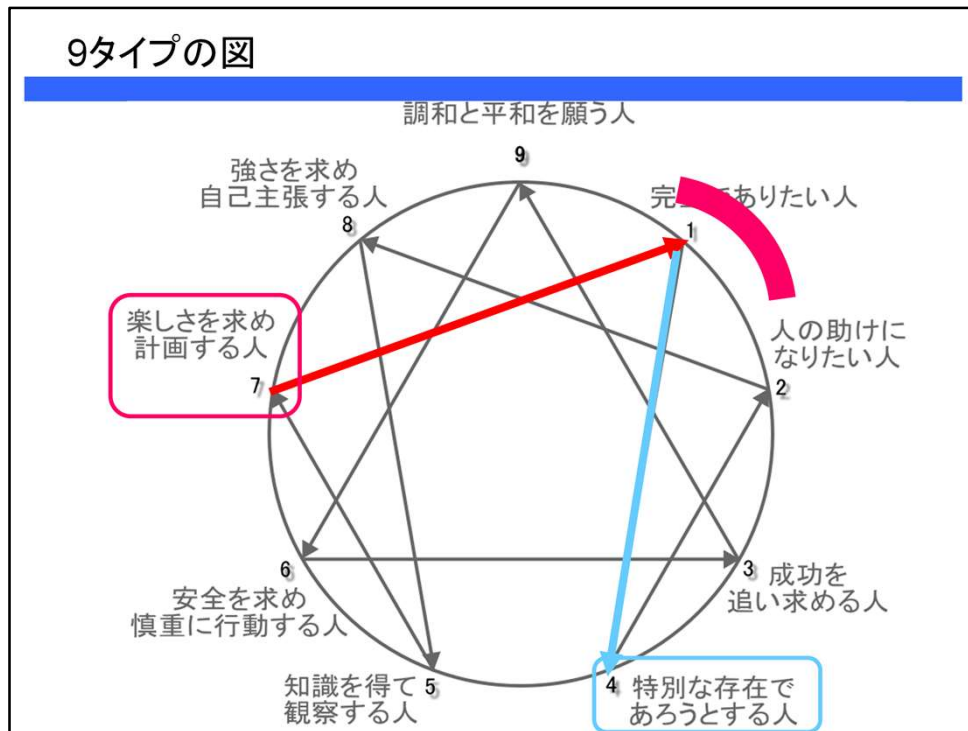
ネット上にも判定テストがあるが、テストで本当のタイプを見つけられるのは20%くらいとも言われています

ネットや本のもっと詳しい解説を読んでもらうとより理解が深まりますが

ワークショップに参加して、タイプが確定している人から話を聞くのが一番です

※ どのタイプであっても優劣はない「タイプ〇よりタイプ△のほうが優秀だから△がいい」とかはない

## 9タイプの図

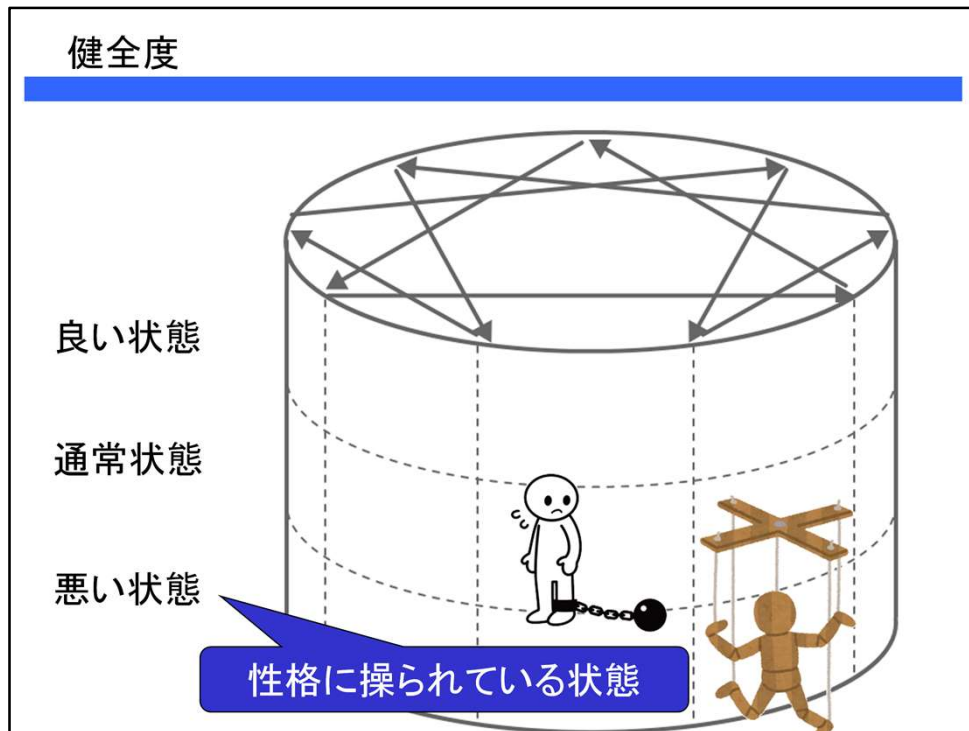


エニアグラムの考え方ではタイプ1~9のどれかに当てはまります

しかし幅があり同じタイプでも人によって中心地点が異なります

タイプ1の人は1の点にいるのではなくタイプ2かタイプ9のどちらかに偏っている  
タイプ1でタイプ2側に寄っている人はこのあたりを左右に行き来しているイメージ  
判定の時はベースのタイプは意識の底にあるので認識しづらく  
隣のタイプを意識して隣がタイプと判定する人もいます

また矢印で繋がっているタイプも関係があり  
特に矢印の根元側のタイプと判定してしまうこともあります



タイプは一生変わりませんが  
健全度(上下方向)は変えることができます  
同じタイプでも健全度により見え方が全然変わります

タイプ(水平方向)に優劣はありませんが  
健全度(垂直方向)は優劣があります  
上に行くほど円満な人間関係を築くことができ  
下に行くほどトラブルメーカーになり  
タイプ固有の欠点(タイプの特徴が悪い方向に出た状態)が見えやすい状態になります

## 簡易テスト

A	欲しいものは遠慮しすぎずに確実に手に入れる。
B	自分と周囲とのバランスを大切にする。
C	つい自分の中の世界にひたりがちになる。
X	楽観的すぎて問題になることがある。
Y	冷静沈着で合理的な人と思われる。
Z	気持ちを発散したら、気がおさまる。

<http://www.transpersonal.co.jp/p/enneagram/about/test/c+f> 研究所の簡易テストです

## 質問紙法の罫

20. 性格は明るい方だと思います。

25. 人からよく頼られます。

<https://big5-basic.com/front/index.php?route=common/home> より

質問紙法は一度に大勢の測定をするには便利ですが  
しかし自己評価で選択肢を選ぶので  
客観的評価、相対的評価は難しく  
あくまで自己評価を測ることにしかありません

何事も完璧にやらないと気が済まない



Aさん

細部にまでこだわって作り上げているけど、完璧の領域はまだまだだ…

Bさん



使う上では大した問題はないから、このくらいでいいだろう よし、完璧だ！

Bさんは「私は完璧を目指している」と答えるだろうが客観的に見て完璧主義者はどちらでしょうか？

能力の低い人ほど自分の能力を過大評価する  
自分の能力の低さに気づく能力も低い

<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00463/072700002/>



## 質問紙法の罠

23. ほとんどの人はだまされるのがいやなので正直なのです。

42. たとえみんながやってもパーティで芸を披露するのは嫌いです。

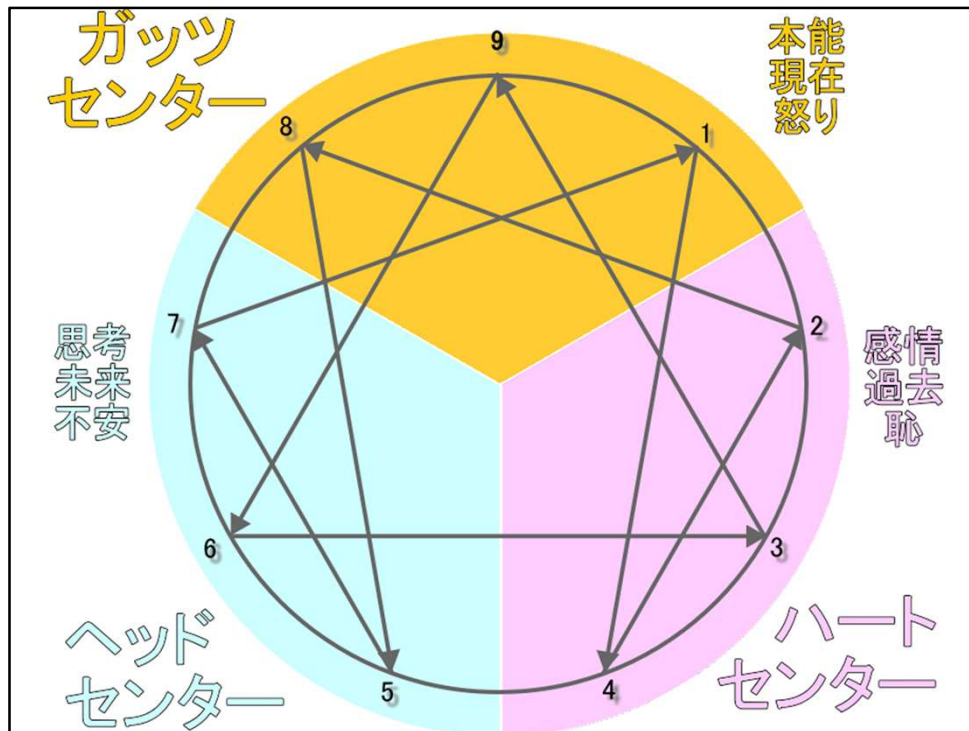
<https://big5-basic.com/front/index.php?route=common/home> より

質問の意図がよくわからなかったり  
質問作成者の意図と違う受け止め方をしてしまうと  
想定している結果と違った結果がでてしまいます

とりあえず決まりましたか？

---

暫定タイプということで各タイプの説明  
を読んでみてください



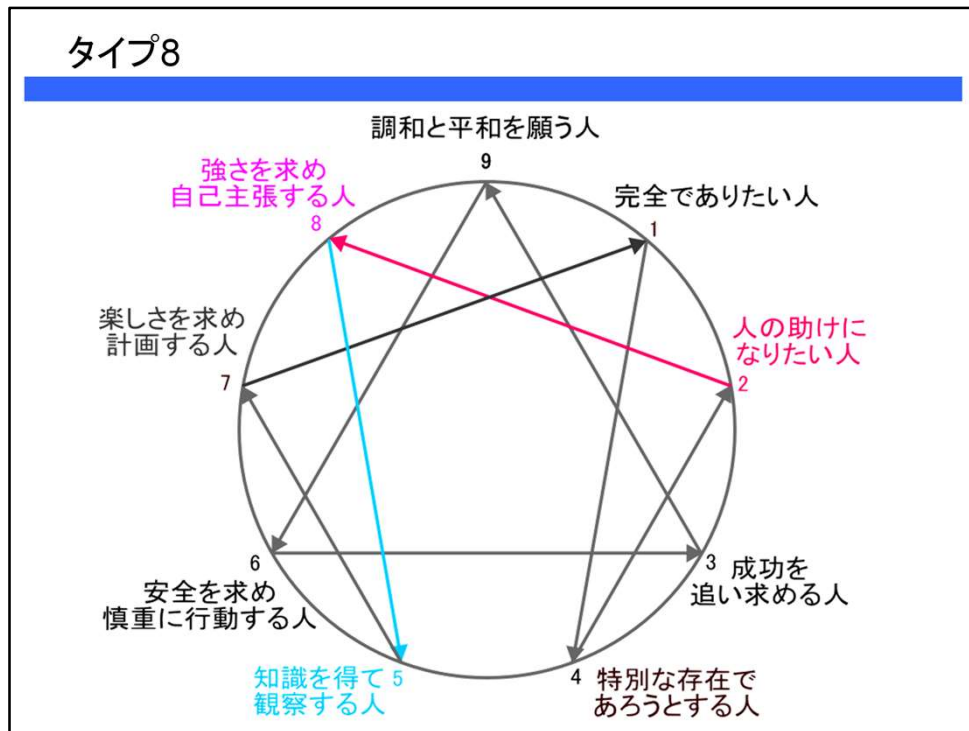
センターという分け方もあります  
 まずはガッツセンターからです  
 未来や過去よりも現在に目が行きやすいです  
 体感を優先的に使います  
 腹が立つ、腹落ちするなどよく言います  
 おなかから声を出す人が多いです

## 9種類の根源的恐れ

8	他者に傷つけられ、コントロールされることを恐れる
9	繋がりの喪失、分裂を恐れる
1	自分が悪く、墜落し、ヨコシマで欠陥があることを恐れる

新版エニアグラム 基礎編 より

## タイプ8



レベルが上がるとタイプ2の方向に統合されます  
レベルが下がるとタイプ5の方向に退行します

## タイプ8

気質の輝き	力
根源的欲求	強く、リアルで、生き生きとしていたい
根源的恐れ	滅ぼされ、無力で、侵害されること
囚われ	欲望
鎧の指針	強くて、場の主導権を握れば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より  
鎧の指針は固定化した行動パターンです

タイプ8



沸点が低い  
すぐに怒る  
大声で怒鳴る  
怒った後はすっきり  
怒ったことは忘れる

## タイプ8

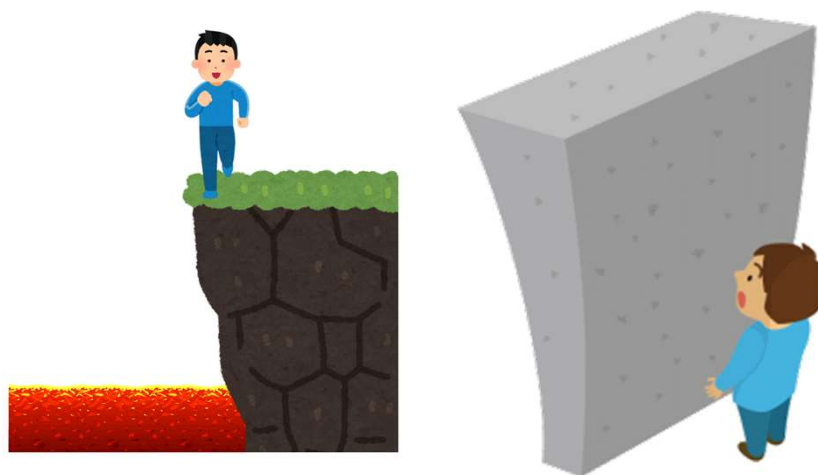


こぶしで分かり合おうとする

衝突を避けるような奴は価値がない ひれ伏したら子分 殴り合えたら同士  
相手の欠点を探ろうとしてつついてくる これ言ったら怒るかな？



タイプ8



マグマの上のがけっぶちを行くとやる気が出る

壁が高いほどやる気が上がる

タイプ8



弱々しさを見てられない  
負荷をかけないと強くなれないという思い込み

## タイプ8



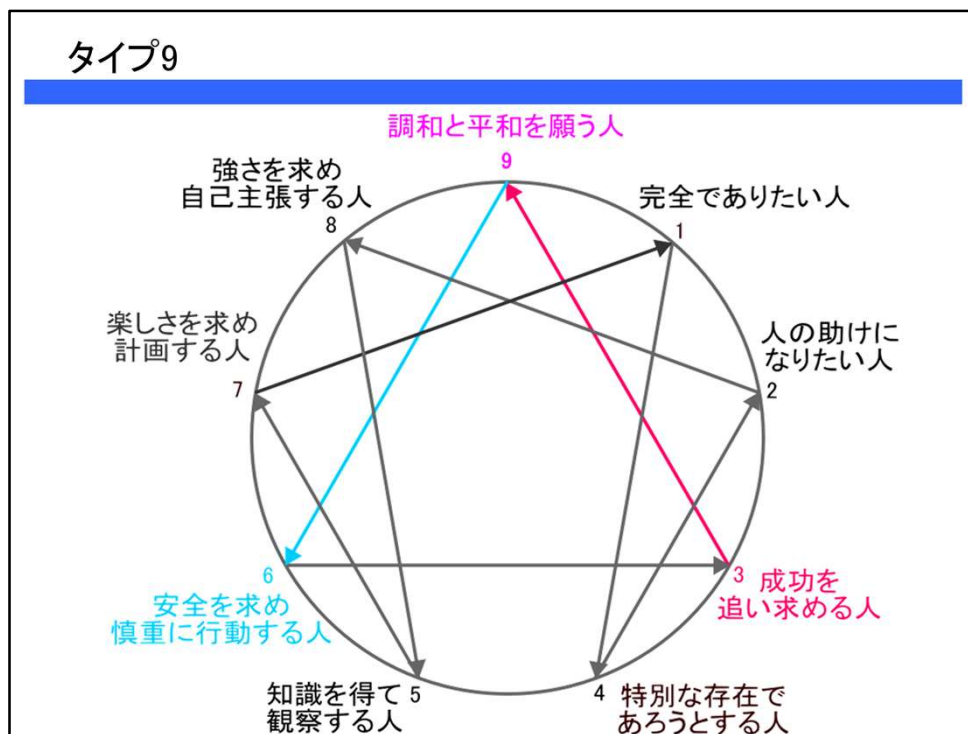
失敗を失敗として受け止めないところがあります  
うまくいかなかったのでやり方を改めようとか  
リスケジュールのタイミングだと受け取ります

## タイプ8

- ・ リスクを取って決断
- ・ 危険と紙一重だとテンションが上がる
- ・ トラブルなどが何も起きないとつまらない
- ・ 子分のことを身を挺して守る
- ・ 相手の細かい感情に気を遣うのは苦手
- ・ 怖い
- ・ 沸点が低い
- ・ 常に闘争モード



## タイプ9



統合の方向 タイプ3  
退行の方向 タイプ6

タイプ9

気質の輝き	調和
根源的欲求	世界とのつながりと、心の平和を感じたい
根源的恐れ	つながりを失うこと。心の安定を妨げられること。
囚われ	怠惰
鎧の指針	周りの人に問題がなければ大丈夫

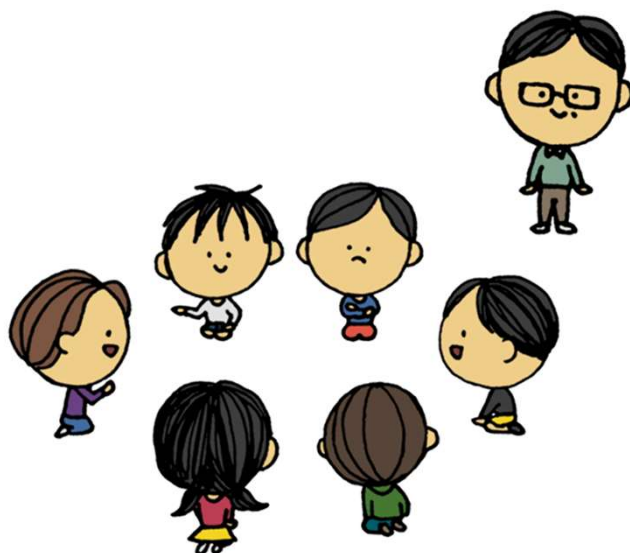
自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

タイプ9



大自然の中にいることが好き  
夕日を見ながらコーヒーで一息ついている瞬間が至福のひと時

## タイプ9



みんなが平和でいることが大切です  
しかし自分はその輪には入っていません



## タイプ9



ストレスがたまると受動的攻撃をします  
仕事を止める(放置する)  
やったとしてもすごく時間をかける  
などの行動が見られるようになるとレベルが落ちてきている証拠です

## タイプ9



あれも大事、これも大事となっています  
そのためどれも手がかからない結果に  
優先順位を決めて  
今やることを絞ってあげることが必要です

## タイプ9



悠久の時間の中にいます  
会議の時間を知らせたり  
今日来客があることを伝えてあげないと  
すっかり忘れていきます

タイプ9

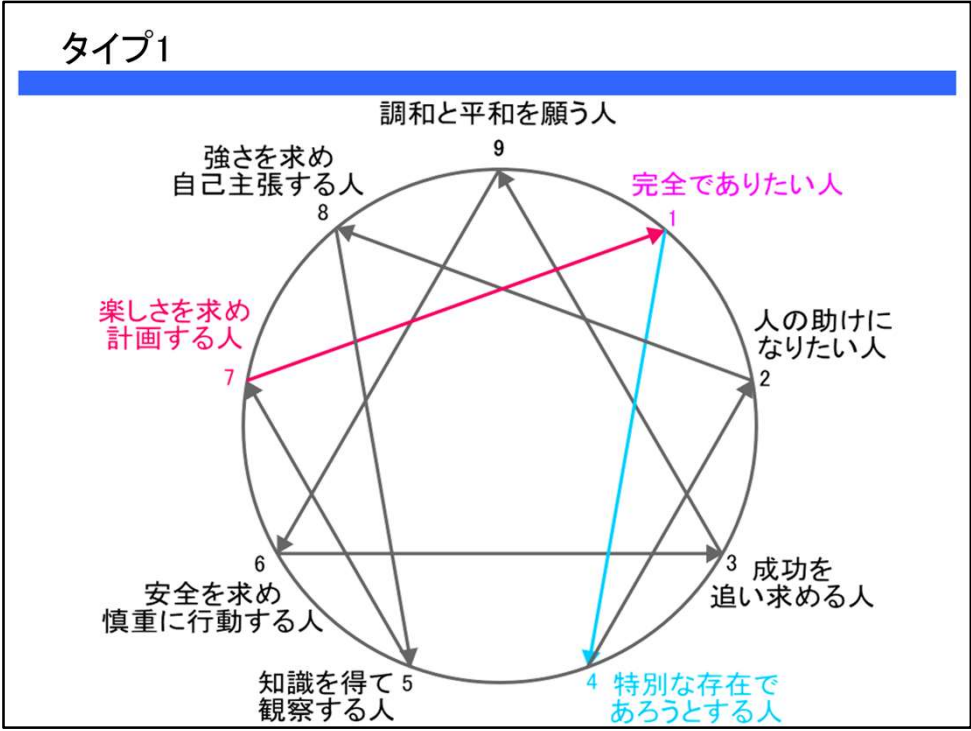


インプットばかりでアウトプットはほぼありません  
情報が止まるのはいつもこの人です

## タイプ9

- 心にさざ波が立つのが嫌(主張、決断しない)
- 時間はいくらでもあると思っている(トロい)
- 相手の話に一理あると思って受け止める
- ちょっと休んでから取りかかる
- 寝たら忘れる
- スルースキルが高い
- チェックは苦手
- 怒るのはめんどくさい
- 予定が変わる、せかされるのはストレス(慣性の法則)





統合の方向 タイプ7  
退行の方向 タイプ4

タイプ1

気質の輝き	知恵
根源的欲求	善くあること。理想に向かってベストを尽くしたい。
根源的恐れ	自分が理想から外れていること。
囚われ	怒り
鎧の指針	正しいことをすれば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

タイプ1



背後(肩)に裁判官がいてダメ出ししてきます



## タイプ1



### チェック大好き

どのレベルでチェックするのかを理解させないと延々とやっている  
そして残業しまくる(仕事が丁寧すぎる)

### 指摘も大好き

でも自分のミスを指摘されるのは死ぬほどいや  
指摘されたら人としてだめだというレベルで落ち込む

### 逆に褒められてもうれしくない

あなたに評価されるほどレベルの低い人間ではないと思っている

タイプ1



失敗や不具合の原因を探ろうとして  
詰問調になってしまうことも・・・

タイプ1

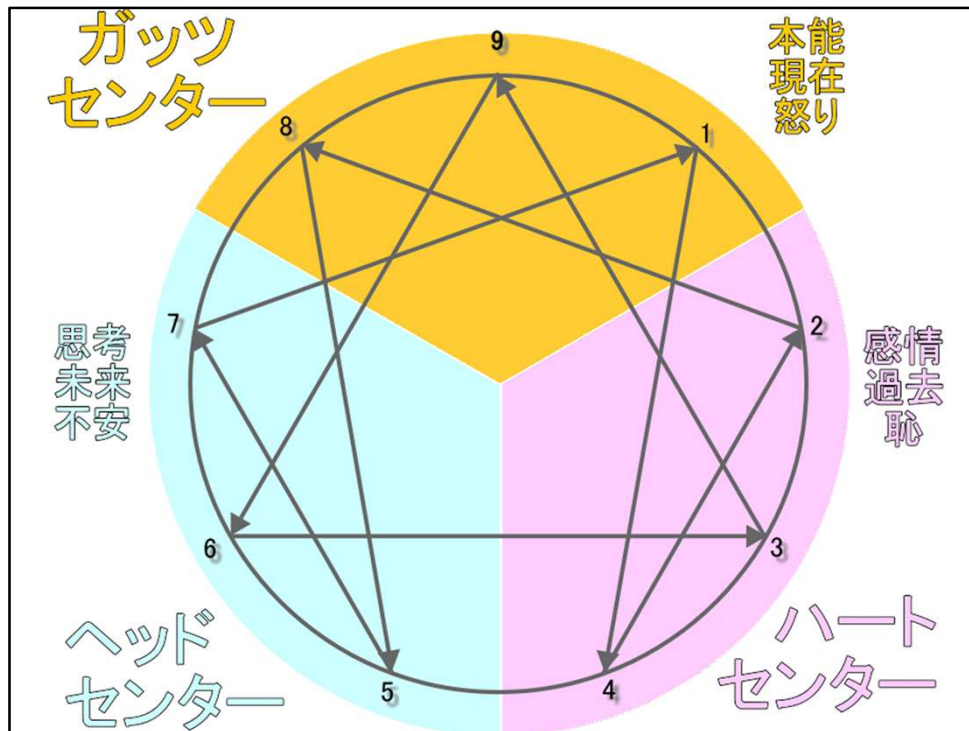


ギュウギュウに詰まった箸立て  
隙間があるほうが取りやすいんだけど…

## タイプ1

---

- ・ 自分が正しい証拠を集めている
- ・ マイルール
- ・ チェックするためなら犠牲は問わない
- ・ ざっくりでいいから早く仕上げる仕事はストレス
- ・ 他者にも正しさを求める
- ・ 楽しむことは悪



#### ハートセンター

他の人と気持ちの繋がりを求めます  
自分自身のイメージが崩れることを嫌います

過去のことを良く覚えています  
思い出すときはありありとその場面がよみがえってきます  
未来のこともその時点から今(未来から見た過去)を見たら  
どう見えるかという視点で想像したりします

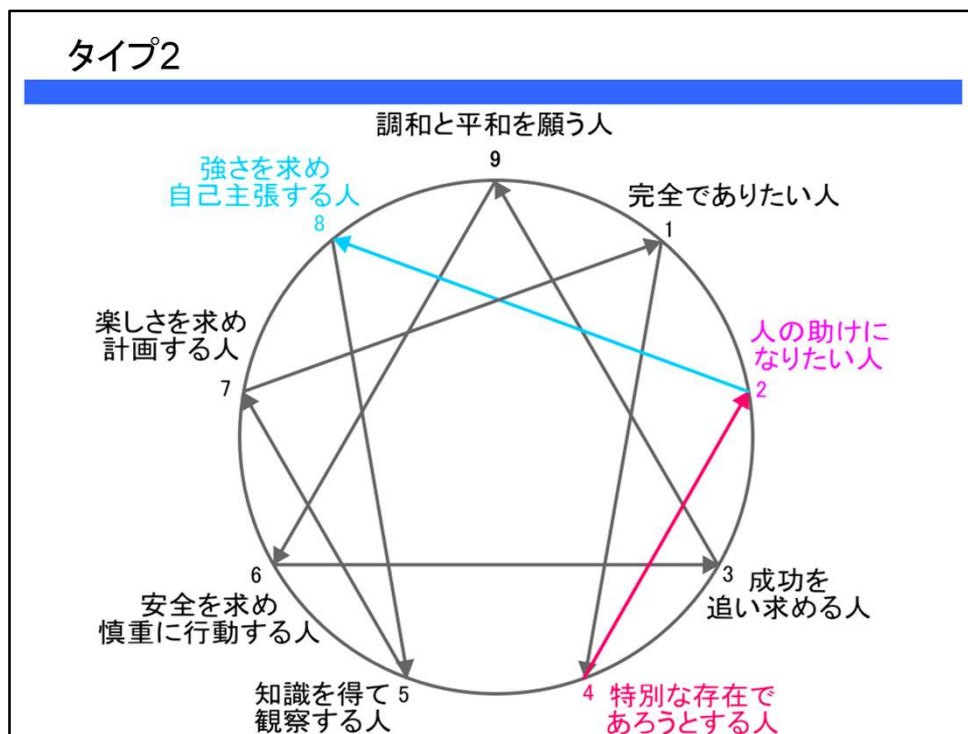
ガッツセンターなら過去に対して起こったことは仕方ない  
すでに過去のこと程度にしか感じていません  
ヘッドセンターは未来に何が起きるか心配なので  
過去のことにもまで頭がそれほど回りません

## 9種類の根源的恐れ

2	自分が愛されるにふさわしくないことを恐れる
3	自分の価値のないこと、本来価値を持っていないことを恐れる
4	アイデンティティや個人としての存在意識を持っていないことを恐れる

新版エニアグラム 基礎編 より

## タイプ2



統合の方向 タイプ4  
退行の方向 タイプ8

タイプ2

気質の輝き	愛
根源的欲求	愛を感じ、愛そのものになりたい
根源的恐れ	愛がないこと
囚われ	プライド
鎧の指針	愛され、その人たちと親しければ大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より



## タイプ2



とにかく相手に依存させたい  
自分と相手の境界がわからないというか  
相手と融合したいくらいだったりします

タイプ2



家事代行などに思わず手伝いたくなる衝動に駆られる

タイプ2



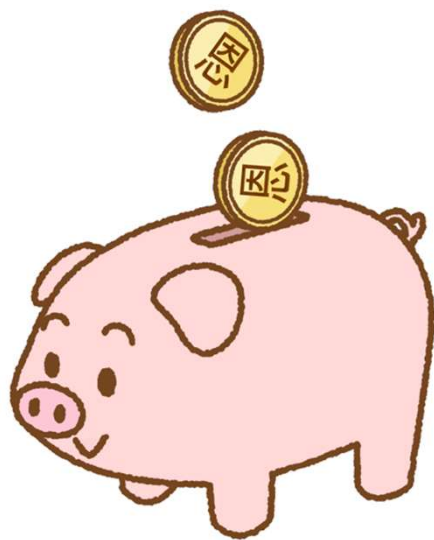
看病するのは至福のひと時

## タイプ2



おしゃべり大好き  
タイプ7のような機関銃トークじゃなくて  
おばちゃんの井戸端会議的な話  
自分から終わることができません

タイプ2



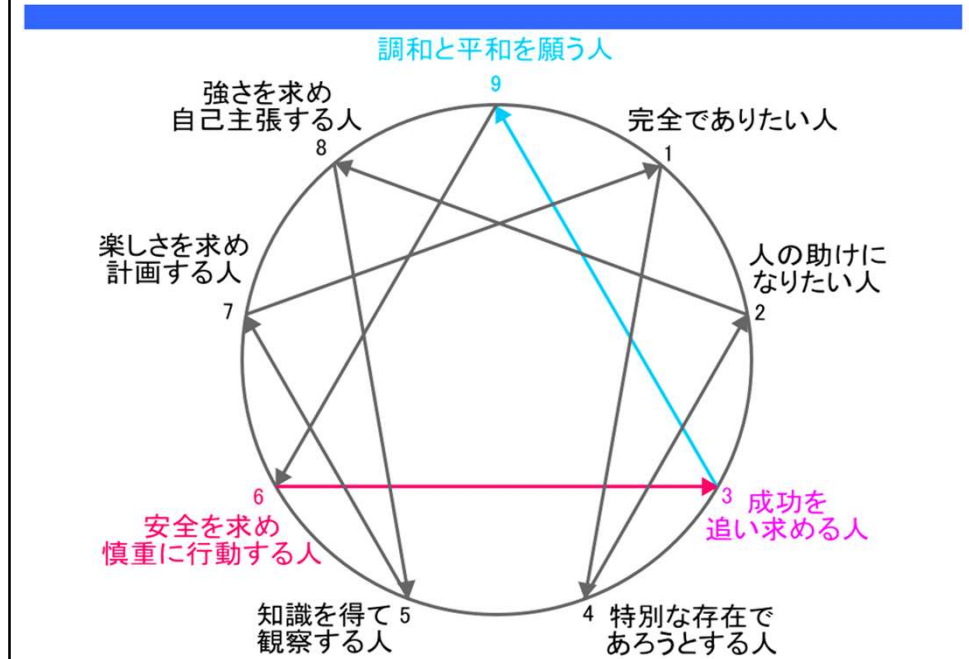
人に売った恩は忘れません  
やってあげたんだから私の言うことも聞いてくれて当然と思っているところもあります

## タイプ2

---

- ・ 私はお世話してあげることが出来る立場という上から目線
- ・ 悩みがない(自覚できない)
- ・ やってあげたことに対して感謝の言葉などのお返しを求めている
- ・ 世間話し好き
- ・ プレゼント好き
- ・ 人と接しない仕事はストレス

### タイプ3



統合の方向 タイプ6  
退行の方向 タイプ9

### タイプ3

気質の輝き	価値
根源的欲求	自分に価値があると感じたい
根源的恐れ	自分には価値がなく、不十分であること
囚われ	虚栄
鎧の指針	成功していて、人からよく思われれば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より



### タイプ3



スポットライトを浴びて  
多くの観衆から称賛を得ている状態を作り出そうとしています

だれかに光を当てる役になんてなりたくはない  
当てる相手が嫌いな奴なら死んだほうがましと思っています

### タイプ3



スポットライトを浴びるために生きています  
大風呂敷を広げることで称賛を得ようと画策します

- ・大阪ワクチン
- ・野戦病院
- ・イソジンが効く
- ・万博
- ・空飛ぶ車
- ・高校無償化
- ・F1

どの大風呂敷もグダグダでした

嘘に逃げたり  
分が悪いとわかったら部下などに責任転嫁して逃げます  
地下駐車場に美術品を保管  
IRの著作権侵害などは全部部下の責任にして  
職員に謝罪会見をさせました

### タイプ3



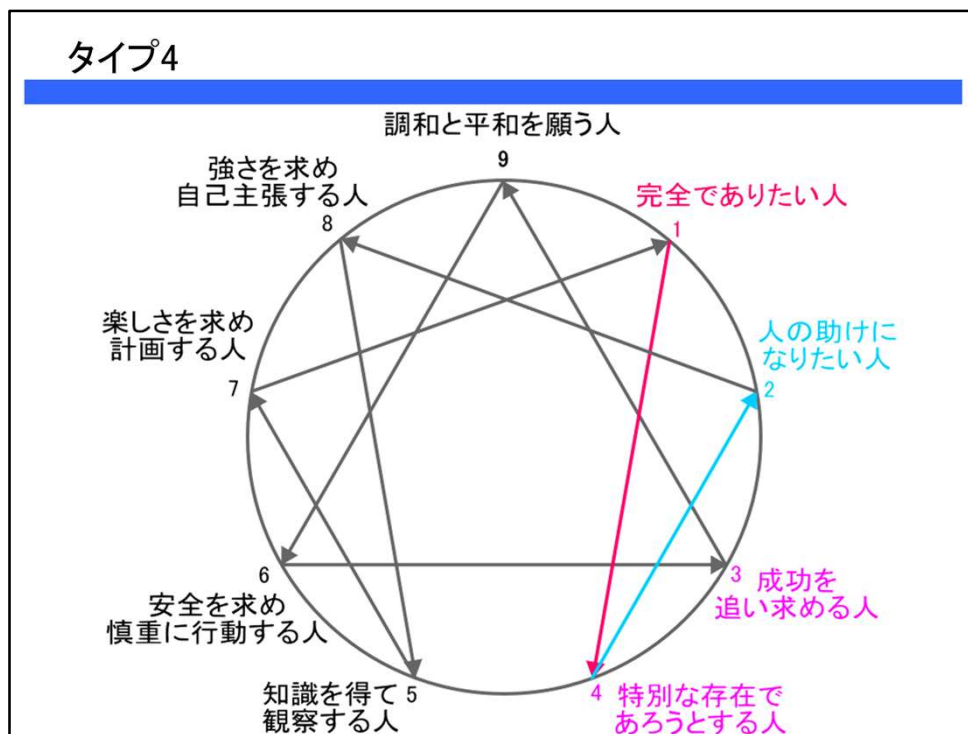
周りはみんな道具  
人を操作できて当然と思っています

人はエサさえぶら下げれば  
自分のために動くものだという認識です

### タイプ3

- ・ 自分だけがスポットライトを浴びていたい
- ・ 裏方の仕事はモチベーションが上がらない
- ・ 周りの人間は道具
- ・ 利用できる人を見抜く
- ・ 外観重視
- ・ 目標管理が得意
- ・ じっくりよりポイントをかいつまんで効率的
- ・ 上司ウケが良い(上司ウケを気にして行動)

## タイプ4



統合の方向 タイプ2  
退行の方向 タイプ1

タイプ4

気質の輝き	美
根源的欲求	真の自己や個人的意義を見つけたい
根源的恐れ	自分らしさや、個人的な存在意義がないこと
囚われ	妬み
鎧の指針	自分の気持ちに正直であれば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

## タイプ4

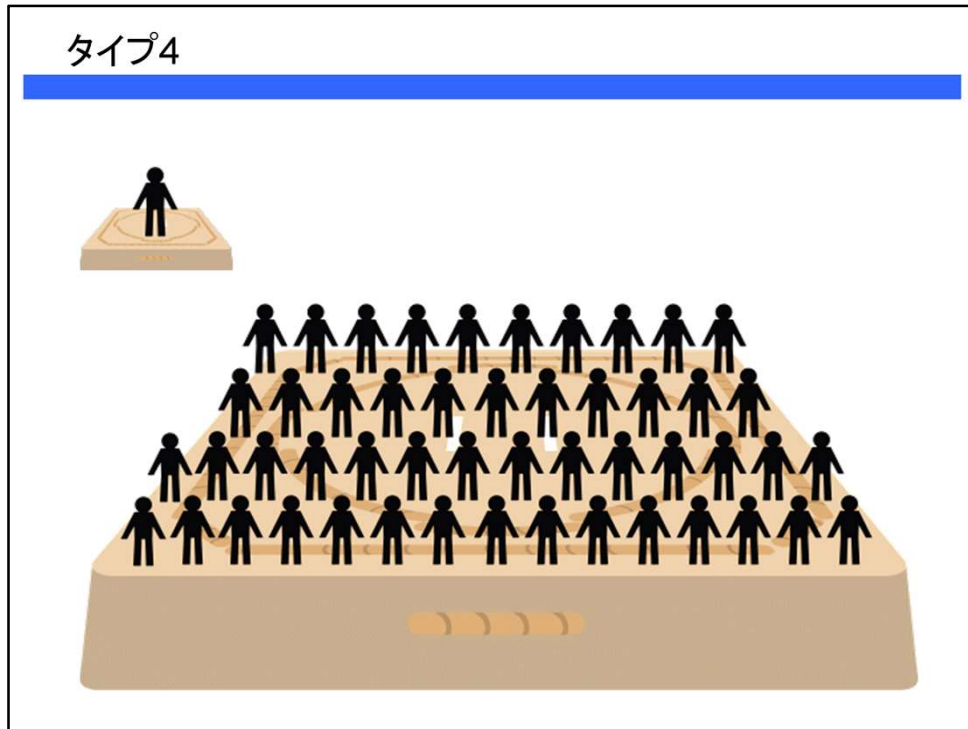


住吉広賢作 愛媛県美術館寄託

婉曲な表現をして通じる相手かどうかを見ている  
そもそも直接的な表現は品がないので使いません

聞き手としてその婉曲表現を正確に理解できたときも胸が躍ります

## タイプ4



大きい土俵では勝負にならないくらい自分がダメと思っているので  
誰もいない小さな自分だけの土俵を求めます  
でも多くの人々が特別な能力もないのに大きな土俵上で  
普通に生きているのをうらやましく見えています(が大きな土俵に行こうとはしません)  
人との違いを意識しているので差を見つけることに優れています



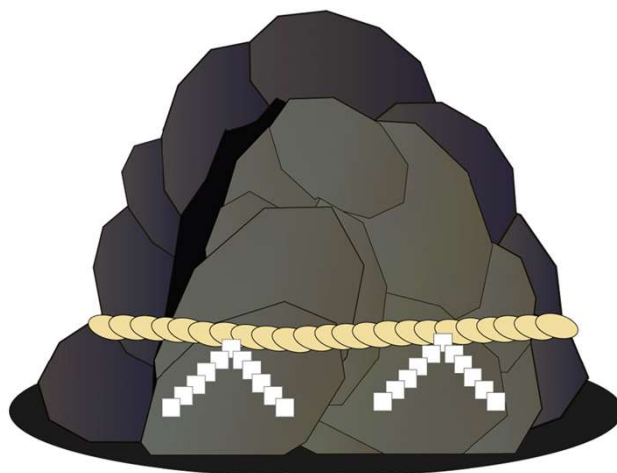
タイプ4

キャンセル



自分の気持ちに正直であることが重要なので  
その日気分が乗らなかったら止めにした  
予定を変更したりします

## タイプ4

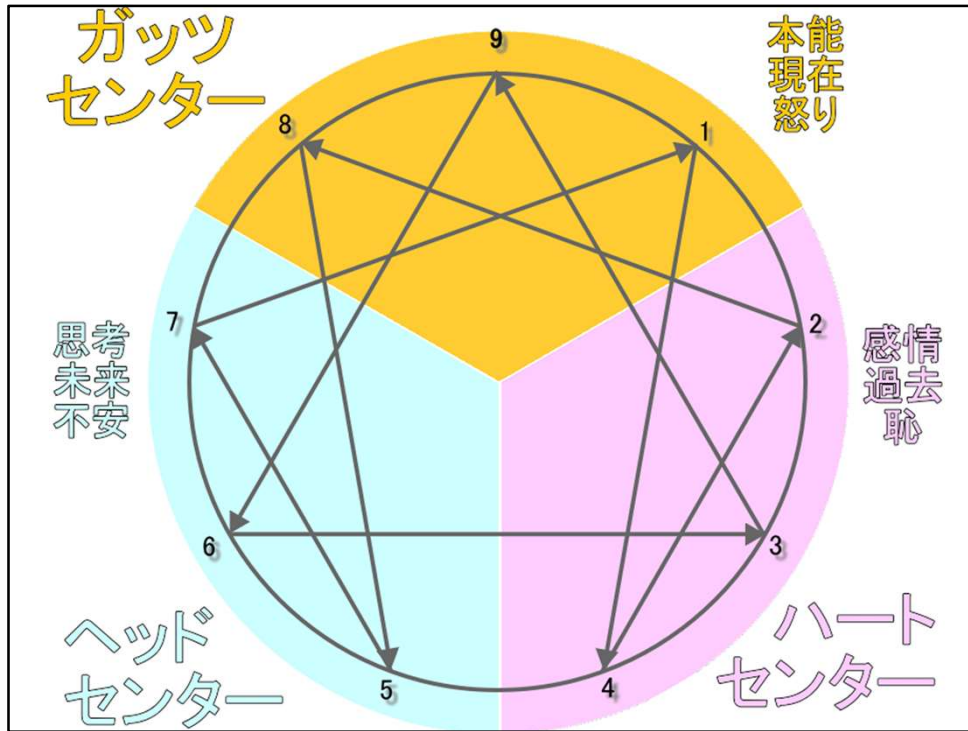


他者から理解されないと思ったら引っ込みます  
自分の内面に没頭し妄想にふけります

#### タイプ4

---

- ・ 自分に正直であれば大丈夫
- ・ この世でたった一人の理解者を探し続けている
- ・ 世間の常識に合わすことに抵抗がある
- ・ おかたい雰囲気の仕事は合わない
- ・ 9タイプの中で最も自信が無い
- ・ ひらめきは無尽蔵
- ・ 察してかまっちゃん



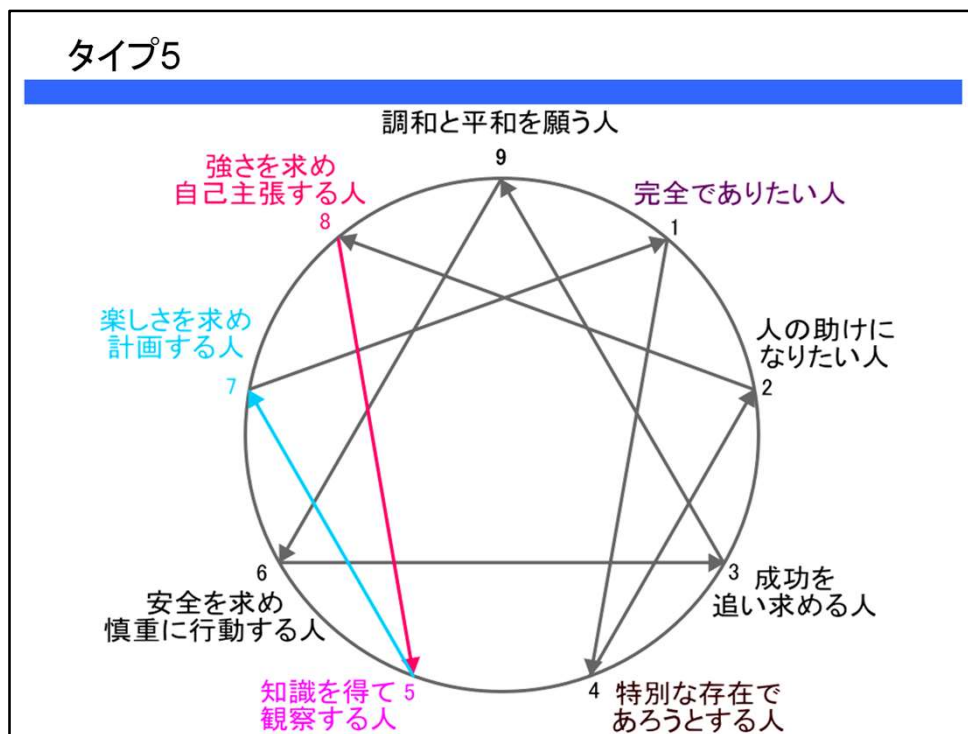
ヘッドセンターは未来に何が起きるかに大きな関心があります  
 まだ起こっていないことを想像するので不安が引き起こされます  
 不安にどのように対応するかでタイプが分かります

## 9種類の根源的恐れ

5	役に立たず、無力で無能であることを恐れる
6	支えや導きを持たないことを恐れる
7	必要なものを奪われ、痛みから逃れられないことを恐れる

新版エニアグラム 基礎編 より

## タイプ5



統合の方向 タイプ8  
退行の方向 タイプ7

タイプ5

気質の輝き	明晰
根源的欲求	現実を理解し、物事の本質を解明したい
根源的恐れ	無力で、役に立たず無能であること
囚われ	ためこみ
鎧の指針	何かに熟達すれば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

## タイプ5



部屋に鍵をかけて一人で調べものに没頭したい人たちです  
部屋の外に出ると人とかかわらないといけないので  
感情を切り離して向き合わないことで内心を混乱させないようにしています  
そうすることで距離をとれない人と出会っても嫌悪感を感じなくていいようにしています



## タイプ5



秘密主義です  
自分の個人的なことは言いたがりません  
人とかかわることにエネルギーを割くより  
調べることにコストをかけたいと考えています

タイプ5



その場にいるのですが  
あくまで客観的に見ていたいと考えています  
主観で見ずに観察者と言った立場を取ります

タイプ5



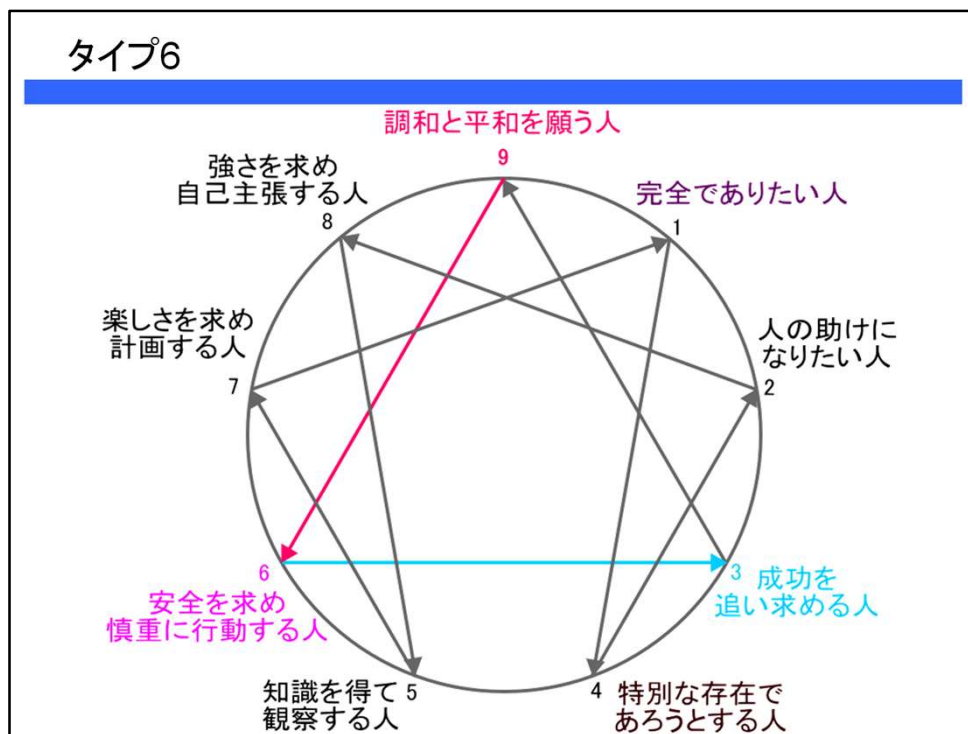
議論を吹っかけて「頭いいですね」「そんなことまでご存じとは」  
のような皮肉を言うこともあります

## タイプ5

---

- ・ 主観で見ない
- ・ 理論的で説明がうまい
- ・ 理屈がわかればそれで納得
- ・ 議論で相手を打ち負かすのが好き
- ・ 物欲は敵(ケチ)
- ・ 電話がいっぱいかかってくる仕事はストレス
- ・ ポーカーフェイス

## タイプ6



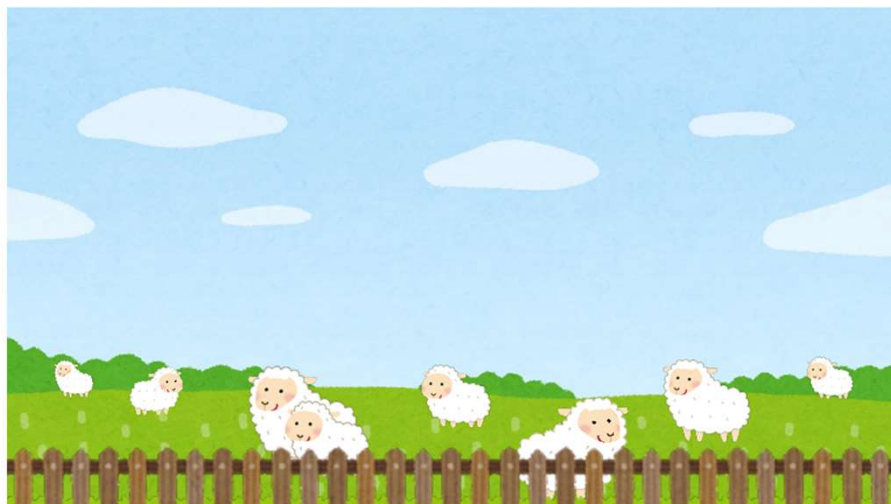
統合の方向 タイプ3  
退行の方向 タイプ9

タイプ6

気質の輝き	信頼
根源的欲求	自分が安全で支えられるため、信頼できる方向性を見つけない
根源的恐れ	方向性がなく、支えや導きがないこと
囚われ	不安
鎧の指針	周りから期待されていることをすれば大丈夫

自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

## タイプ6



柵の中で守られていて  
仲間と一緒にいると安心できます  
柵の中は秩序が保たれていて  
秩序を乱す羊は柵の外に追い出されます  
仲間と認めた羊を柵の中に入れてあげることもします

タイプ6



非常に責任感が強いです  
普通は責任を回避できる方向を選択します



## タイプ6



先のリスクを考えまくり  
そして不安になります  
タイプ6が考える不安の99%は起こりません

タイプ6



あれも必要  
これも必要  
と頭の中で思いを巡らせます

## タイプ6



頭の中で委員会が開かれています  
「こうしたらどうだろう」  
「そんなことしたら〇〇が困る」  
という議論をしています

タイプ6



慎重すぎてなにもせず  
現状維持が一番だと考えています  
何も新しいことはしませんし  
新しいことを思いつきもしません  
変化は敵です

「そんなことしたら大変なことになる」が口癖です

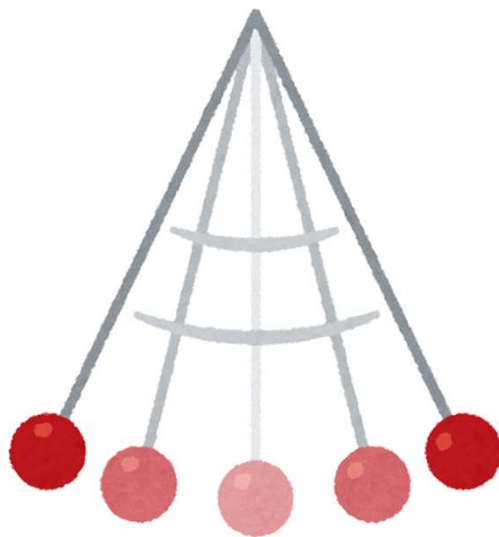
## タイプ6



肩書のある人に判断してもらいたいと考えています  
ちょっとでも何かあると「どうしたらいいですか？」と聞きに行きます

どのようなリスクを考えているのか吐き出させ  
ここまでやってなにか心配があったらその時また相談に来なさい  
と言わないといつまでたっても取り掛かりません  
延々とリスク分析をしています

## タイプ6

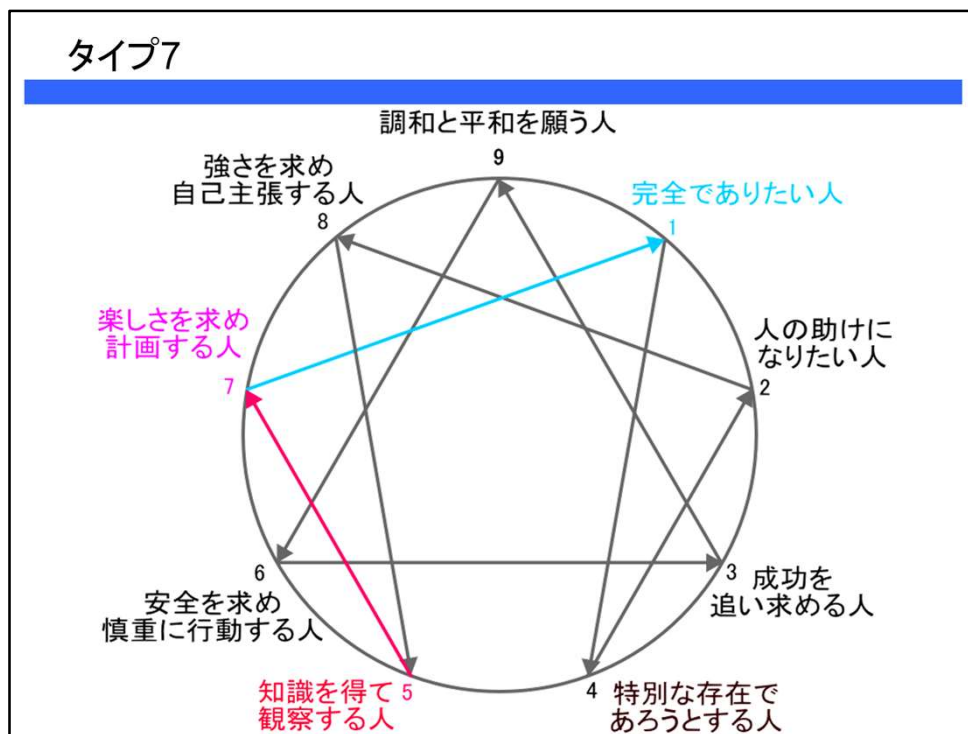


振り子のように揺れています  
依存したい ⇨ 頼って大丈夫かと疑問を持つ  
不安 ⇨ 恐怖対抗

## タイプ6

- ・ 「そんなことしたら大変なことになる」
- ・ 自分の外に判断軸がある
- ・ 肩書きに弱い 上下関係を大切にする
- ・ 空気を読む
- ・ 常識の枠からは出ない(余計なことをしない)
- ・ 1から10まで確認しないと気が済まない
- ・ 定型業務が得意
- ・ 群れること、人と同じが好き
- ・ 改善、変化、新規は苦手

## タイプ7



統合の方向 タイプ5  
退行の方向 タイプ1



タイプ7

気質の輝き	喜び
根源的欲求	幸せで、自由で、満足し、充足したい
根源的恐れ	必要なものを奪われ、心の痛みにとらわれること
囚われ	貪欲
鎧の指針	満足するものを手に入れば大丈夫

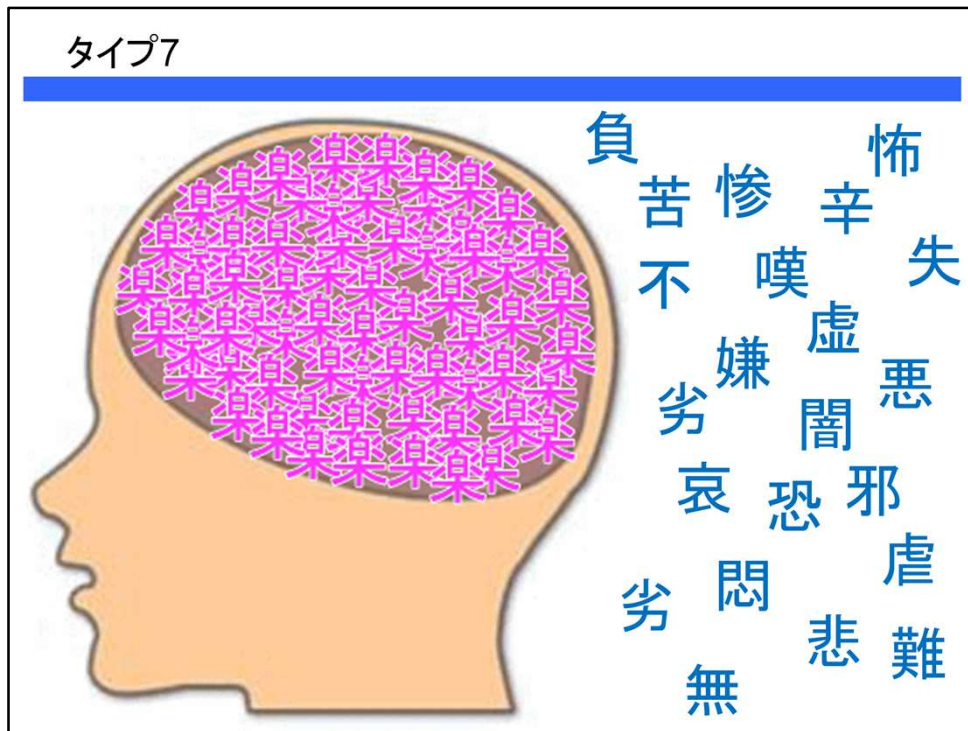
自分と子供がよくわかる本(菅原裕子)より

## タイプ7



次から次へと新しいものに飛びつきます  
何個も持っていられないので  
色あせたものを1個手放して次の新しい1個に飛びつきます  
もし失敗してもほかの風船があるから大丈夫です

タイプ7



ネガティブなことが入ってくる隙間がないように無理やり楽しいことで脳内を埋めています

ネガティブからの現実逃避がデフォルト

タイプ7



目の前のハンバーガーの味より  
次にやることで頭がいっぱい

タイプ7



今やっているボーリングより  
終わった後の飲み会で頭がいっぱい

## タイプ7

- ・ 明るい
- ・ すぐに新しいことに飛びつく
- ・ 可能性が大好き
- ・ 目の前の楽しいことにしか興味が無い
- ・ ネガティブなことはすぐに目を背ける
- ・ 全部中途半端で終わる
- ・ 何でも面白いがる



過去にやってしまった過ちを反省するのは苦手です  
自分自身が起こしたネガティブにも触れたくありません  
そういうこともあったけどこれからはこうするばかり言って切り抜けようとした姿は  
他のタイプから理解を得にくいものでした

接客のクレーム処理は雰囲気をよくしてうまく丸め込めますが  
原因追及を求められるクレームは途中で投げ出してしまいます  
ネガティブは頭に入ってこないので良いことだけ上に報告してしまう結果になります

## タイプの特長を活かす

- ・ タイプ4 ひらめく
- ・ タイプ7 面白がる、湿っぽい雰囲気を変える
- ・ タイプ5 どうすれば実現可能か研究する
- ・ タイプ8 チームを率いる
- ・ タイプ6 同じものを大量生産
- ・ タイプ3 プレゼン、営業
- ・ タイプ1 不具合の追求
- ・ タイプ2 いたわる
- ・ タイプ9 調整

9つの性格(鈴木秀子著)より <http://bit.ly/3No5oul>

組織を構成する人間の、それぞれの色を生かしながら、必要に応じて、あらゆる色彩をつくり出していく。これが理想的で最強の組織のイメージだ。

例えば、会社にひとつのプロジェクトをスタートするとしよう。プロジェクトの基本的なアイデアはタイプ7が提案したものかもしれない。知恵と情報収集力に恵まれたタイプ5は、プロジェクトに関連する情報を集め、分析し、論理的基盤を確保してくれる。タイプ5は感情にとらわれたり、人情に感わされたりすることなく、多くの人々の話を聞き、冷静に基盤を築いてくれるのだ。

それからタイプ4は、インスピレーションを発揮する。新しいプロジェクトには、今までと違う発想が必要になる。タイプ4は新しい刺激を発し、深い感動を生むインスピレーションをタイプ5の築いた基盤に加えるのだ。タイプ4がいないと会社は、従来の規範から脱することは難しい。

次にタイプ3が、目標を明確に設定する。タイプ3は、スタッフの動機づけを行うことに長けている。そしてプロジェクト成功に向けての効率よい道筋を示す。「さあ、この価値ある目標に向かって、効率よくやろう！」と言いながらスタッフを動かすのだ。

そういった目標と道筋が掲げられると、タイプ8が、これを力強くバックアップし、音頭をとり、困難をものともせず、大きな力で支えながら動かしていく。

こうしてプロジェクトが動き出し、軌道に乗っていく。その事実を社会に広めたりする広報的な役割もタイプ7が買って出る。しかもタイプ7は、スタッフにそのプロジェクトの楽しさや希望を伝え、エネルギーをもたらす役割も担う。

こうした目標や呼びかけに呼応して、実務を忠実に進めていくのはタイプ6の得意とするところだ。タイプ6は、与えられたセクションの責任を果たし、見えないところでプロジェクトを大きく推進させていく。周囲にも影響を与え、責任の重さを認識させるのにも一役買う。

一方、こうした職務の中で、様々な軋轢が発生し、疲れも見えてくる。そうしたときに、和やかさや温かさ、人間味で癒してくれるのがタイプ2だ。周囲に気を配り、サポートし、チームの協調

性を保ってくれる。

こうした全体のプロセスをチェックし、管理することに長けているのがタイプ1だ。このプロジェクトが本当に発展の方向へ向かっているか、どこかに落とし穴がないか、欠けているところはないかを綿密に調べ、問題点や方向性を指し示すのだ。

そしてタイプ9は、指示にしたがって、こつこつと仕事をしながら、同時に会社の輪を重視し、仲の良いチームを作るために大きな貢献をする。

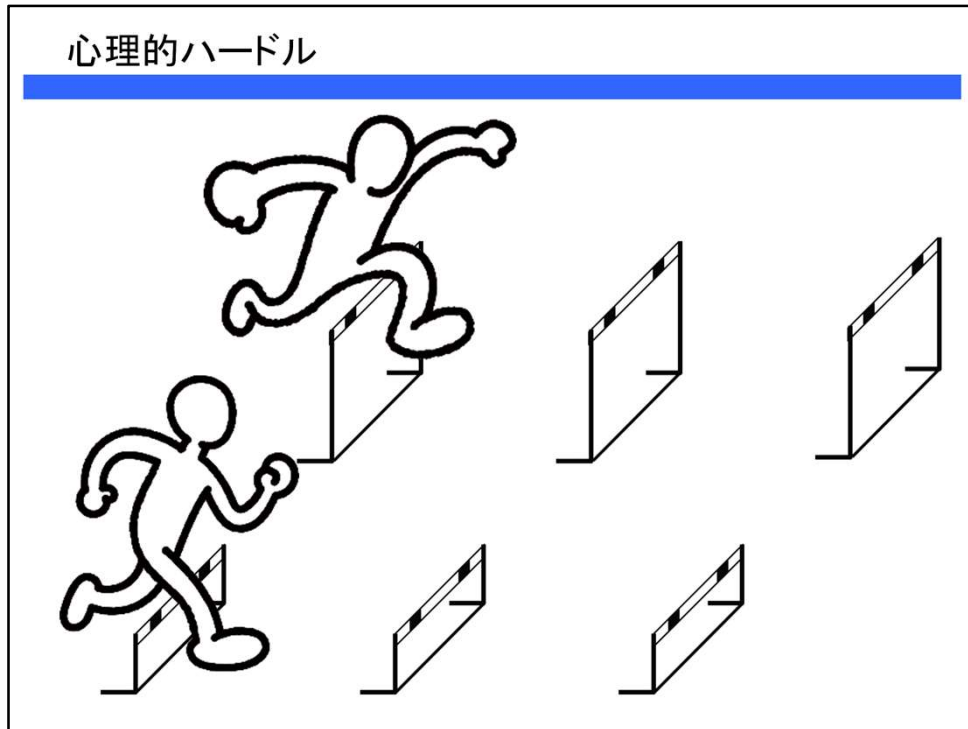
以上の例は、各タイプがもつさまざまな長所のほんの一部を例にとった役割モデルだ。



### タイプに振り回されてつぶし合う

- ・ タイプ1 チェック以外やる時間がない
- ・ タイプ2 恩着せがましく命令する
- ・ タイプ3 自分の評価のためにまわりを利用
- ・ タイプ4 自分が何をやってもダメと嘆く
- ・ タイプ5 殻に閉じこもって調べる
- ・ タイプ6 新しいアイデアを否定してつぶす
- ・ タイプ7 目先の楽しさだけ追求
- ・ タイプ8 大声で怒鳴って力でねじ伏せる
- ・ タイプ9 仕事をためる、情報を止める

逆に自分のことばかりになってしまうとお互いをつぶし合います



日々の業務が心理的ハードルの高いことばかりだと疲れます  
 飛ばなくても、またげば簡単に越せるハードルだと  
 ストレスはたまらないのにまわりの人から褒められたりします

ハードルが高い仕事の一例

タイプ1 質はいい加減で良いからスピードや量を要求される仕事

タイプ2 人と接しない仕事 ありがとうと言われない仕事

タイプ3 スポットライトが当たらない裏方の仕事 どんなに頑張っても1位になれない仕事 成果を求められない仕事 他者から下に見られる仕事

タイプ4 誰がやっても同じ仕事

タイプ5 人と折衝が必要な仕事、騒がしかったりまぶしかったり落ち着けない仕事場でする仕事

タイプ6 改善や新しいアイデアを常に要求される仕事 マニュアルも前例もなく、指示をだしてくれる人もいない仕事

タイプ7 代わり映えしないルーチン業務 同じ事をやり続ける根気が必要な仕事

タイプ8 何から何まで許可や確認を受けないといけない仕事 一から十まで指図される仕事

タイプ9 急かされる仕事 自分の意見を言わないといけない仕事 急に予定が変わる仕事

苦手なことで失敗しても責めない



苦手なことがあるからこそ  
他の人が活躍する余地があります  
「こんなこと誰でも出来ることなのに自分は・・・」  
と責める必要はありません  
他のことで人より優れている特殊能力があるはずですよ

そのためには得手不得手をしっかり知っておく必要があります

## 強いチームを作る



メンバーそれぞれの強みを生かせる職場にできればいいですね  
なんとなく感覚でやるのではなく  
類型論を使って効率的にそれができたらいいと思いませんか